

団長の独り言

「岸本のバック」

須藤あゆみ

今週も団長・平野恒雄に代わり、公演終了後の特別編「須藤あゆみの独り言」をお届け致します。

私が演じた岸本は、黒いバックを持っていました。

このバックは、スーツを買った時にセツトで買ったものです。

思い返せば、このバックには沢山のエピソードがあるなと思いました。

例えば、2場の岸本が知世に初めて会って対談し、岸本が「では、私はこれで。」と言って荷物を仕舞いながら颯爽と去っていく、というシーンがあったのですが、実はこの時、いつも焦っていました。

荷物がカバンに引っ掛かって入らないんです：

i Padのカバーがマグネット等で留まるタイプでは無いため、大抵それがカバンに引っかかるんですよね。

しかし「私はこれで」なんて言ってしまうので、早く帰らなきゃというプレッシャーで更に焦って、

ますます入らなくなるなんてことも：もうそんな時は強制的に突っ込んで帰ってました。

そしてはけてからすぐに荷物を引っ張り出して直すという、いつものルーティンをしていました。

そんなこのバックですが、(劇で)沢山使ったので、まだ一年も経たないうちに結構傷だらけになってしまいました：なんだか就活ガチ勢みたいなバックになっていきます。

しかしそれはそれで思い出が沢山あっていいかなと今は思っています！

さて、話は変わりますが、劇団から素敵な誕生日プレゼントをいただきました！

「人生芸夢」と「ふたりのゆめ」の舞台写真が入った、置き時計です。

次回作に出演する皆さんからのサプライズ：：とのことで、とっても嬉しかったです！

今はこの時計で朝アラームをかけて、目覚ましとして使っています。

今までは、目覚まし時計ではなく、スマホのアラームを使っていました。

寝る時くらいはスマホから離れたいなあと思っていたところに、この時計がやってきたので、今はスマホをリビングに置いておくことが出来るようになりました！

言葉通り、大事に使いたいです！

明日もこの時計で素敵な朝を迎えたいと思います！